



かんちゃん

第75号

発行
令和4年1月15日

東京局間連会報

発行者/東京国税局間税会連合会
会長 片岡直公
事務局/〒103-0007
東京都中央区日本橋浜町1-1-1
日本橋村松ビル5F
TEL (03) 5829-3901
FAX (03) 5829-3902
印刷/株式会社 総北海



しょうちゃん



新年のご挨拶



東京国税局間税会連合会
会長 片岡直公

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
会員の皆様には、旧年中、当連合会の運営につきまして、ご理解とご尽力を賜り有難うございました。

また、国税ご当局の皆様には、当連合会に対しまして、深いご理解と多大なご支援を賜り誠に有難うございました。厚く御礼を申し上げます。

一昨年から世界的に流行した「新型コロナウイルス感染症」につきましては、国内的に見ますと昨年10月頃から新規感染者の減少傾向が続き、漸く下火になってきており、社会経済活動の制限も徐々に緩和されてきております。

引き続き、私達国民が感染リスクを回避するための基本的な行動(マスクの使用など)を励行するとともに、入国時の感染対策を充実することなどにより「新型コロナウイルス感染症」が終息し、従来通りの社会経済活動が再開できるようになりますことを切に願っております。

また、我が国の政局を見ますと、昨年10月31日に4年振りに行われた政権選択選挙である「衆議院選挙」の結果、自民党と公明党の与党が絶対安定多数を確保し、「岸田政権」が本格的に稼働しました。

「岸田政権」には、「新型コロナウイルス感染症」により傷んだ日本経済を再建するための経済対策や生活困窮者等に対する支援策などに果敢に取り組むとともに、国外の諸課題に対し、国益に叶った経済政策・外交政策を適時・適切に講じ、国民にとって安全で安心して暮らせる社会でありますよう強く期待しております。

さて、昨年9月の全間連の通常総会において、全間連会長も兼任することとなりましたことから、当連合会が全間連の中核として、組織面・活動面において各局間連をリードすることが、これまで以上に強く求められているため、皆様の更なるご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

そのような中、当連合会では、全間連が平成26年4月から定めた「最重点施策」を踏まえ、6年間に亘り、84の傘下間税会が一体となって目標達成に向けた積極的な取り組みを展開し、それ相応の成果を挙げていただきました。

特に、会員増強につきましては、6年間において全国で一番多い約2,500名の増員を図り、令和2年4月1日現在の会員数は2万名台(20,327名)を確保していただきました。深く感謝を申し上げます。

しかしながら、令和3年4月1日現在の会員数は、「新型コロナウイルス感染症」の影響もあるとはいえ、前年

度に比べて約800名も減少し「19,548名」となり、再び2万名台を下回りました。

したがって、新型コロナウイルスの感染状況を注視しつつ、当連合会が令和2年6月に定めた「令和2年度以降の間税会活動の基本方針(重点施策)」を踏まえながら、一人でも多くの仲間を増やすための取組みを積極的に展開していただきますようお願い申し上げます。

また、令和元年10月から実施されました消費税の軽減税率制度や、令和5年10月から導入が予定されております、いわゆるインボイス制度(適格請求書等保存方式)に関する研修会や説明会の開催などにつきましても、ご尽力を賜りますようお願い致します。

更に租税教育の推進等を図る観点から、募集活動を行っております「税の標語」につきましては、「新型コロナウイルス感染症」の影響もあるとはいえ、令和3年度の応募点数は前年度より約56千点も多い約183千点に上りました。

また、世界の消費税(付加価値税)の導入状況や、我が国の財政と消費税の役割を知っていただく上で、非常に効果的な「世界の消費税」図柄刷込みクリアファイル等につきましても、「新型コロナウイルス感染症」の影響もある中で、令和3年度の作成枚数は前年度とほぼ同数の約388千枚を確保していただきました。

会員の皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、引き続き、「税の標語」の募集活動と活用、クリアファイル等の配布活動などに積極的に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

また、e-Taxの利用促進や、マイナンバー制度の適正利用・マイナンバーカードの取得と利活用の呼掛けにもご尽力をお願い致します。

なお、間税会活動に当たっては、引き続き、新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、感染リスクの回避策や国税ご当局からの助言などを仰ぎながら適切に対応していただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様のご健勝と事業のご繁栄、都間連・各県間連及び傘下間税会並びに業種団体の益々のご発展を祈念しております。

また、国税ご当局の皆様のご健勝、ご活躍をお祈りいたしますとともに、当連合会及び傘下団体の運営につきまして、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶と致します。

消費税 活かすみんなの 間税会



<https://www.kanzeikai.jp/tokyo/>

年頭のあいさつ

東京国税局長
市川 健 太



あけましておめでとうございます。

令和4年の年頭に当たり謹んでお祝いを申し上げます。

東京国税局間税会連合会の皆様には、平素から税務行政全般に対して格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年は「壬寅（みずのえとら）」の年です。「壬寅」の言葉の謂を調べてみますと、「壬」という文字は植物の内部に種子が生まれた状態を示し、また「寅」と言う文字は春が来て草木が生ずる状態を示しているそうです。内に芽生えた発展の種が外に向けて大きく育つ年。本年が、間税会の皆様方にとっても、私ども国税当局にとっても、成長と発展の年となりますことを願ってやみません。

ここで改めて私ども国税組織に課せられた使命を申し上げれば、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現」し、もって国の財政を支えることに他なりません。このため、本年におきましても、引き続き、デジタル化の推進等、納税者利便の向上に向け様々な取組を進めるとともに、コロナ禍に苦しむ事業者等の実情に耳を傾け、丁寧な対応を心掛けます。また、適正・公平な賦課徴収の観点から、善良な納税者が損をすることのないよう、所得隠しを働く悪質な納税者や消費税の不正還付請求のような犯罪行為に対しては厳正な態度で臨んでまいります。

こうした中、令和5年10月から実施されるインボイス制度については、昨年10月から適格請求書発行事業者の登録申請の受付を開始しました。インボイス制度の円滑な実施に向けては、事業者の皆様へ制度の理解を深めていただいた上で、それぞれの事業

の実態に応じた対応や準備を進めていただくことが重要です。

そのため、国税当局といたしましても、国税庁ホームページに特設サイトを開設し、制度を解説した動画、各種パンフレットやQ&Aを掲載するほか、全国どこからでも参加できるオンライン説明会を開催するなど、様々な周知・広報を実施しています。また、各署で説明会を開催するとともに、関係省庁と連携し、事業者団体等が主催する説明会への講師派遣も実施しています。

今後も、引き続き、インボイス制度の円滑な実施に向けて、関係民間団体の皆様の協力も得ながら、関係省庁と緊密に連携の上、周知・広報などに取り組んでまいります。

年も明けて、間もなく確定申告の時期を迎えますが、確定申告は、多くの国民の皆様へ税務行政に接していただく機会であり、その事務を円滑に行うことは税務行政に対する信頼と評価を得る上で極めて重要と考えています。

このため、確定申告期においては、納税者サービスの向上を図る中で、e-Taxを利用した自宅等からの申告を積極的に御案内し、その利用促進を図るとともに、円滑かつ確実な事務処理や期限内収納の確保に取り組めます。

特に、令和3年分の確定申告においては、昨年引き続き、基本的な感染拡大防止策を実施しつつ、入場整理券の配付などにより会場の混雑緩和に努めるほか、自宅等からのe-Taxを利用した申告やキャッシュレス納付など、非対面による申告納付手続の促進に積極的に取り組んでいきます。

なお、本年1月から、ICカードリーダーがなくても、スマートフォンとマイナンバーカードを使うことでパソコンからe-Taxで送信できるようになるほか、マイナポータルから、申告書作成コーナーへ自動入力される対象が拡大されるなど、マイナンバーカードを利用したe-Taxの利便性が向上しています。

貴連合会におかれましては、全国間税会総連合会の中核として、消費税をはじめとする税知識の普及と納税道義の高揚を図るための各種事業を推進していただいております。

全国間税会総連合会の最重点施策の一つである「消費税の啓発活動等の拡充」に関しては、「世界の消費税164カ国」のクリアファイルを消費税の役割やインボイス制度等が学べるパンフレットとともに作成・配布いただくなど、租税教育の充実に御尽力いただきました。

特に、昨年の「税の標語」の募集活動では、貴連合会への応募数は18万2千点を超え、一昨年と比べ大幅に増加しています。これもひとえに各単位会の役員の皆様が先頭に立って地域の学校等に働きかけるなど、熱心に募集活動に取り組まれた成果であると考えております。



税務署の閉庁日における確定申告の相談等の実施

税務署では閉庁日（土・日・祝日等）は、相談及び申告書等の受付などの業務を行っておりませんが、令和3年分の確定申告期間中は、平日（月～金）以外でも、一部の税務署においては、2月20日（日）及び2月27日（日）に限り、確定申告書用紙の配付、申告相談、確定申告書の收受及び納付相談が行われます。

税務署によっては、合同会場（対象署の納税者の申告相談及び確定申告書の收受が行われます。）を設置して行う税務署がありますので、詳しくは国税庁ホームページを閲覧していただくか、所轄の税務署に確認してください。

令和3年叙勲受章者及び 令和3年度納税功労表彰受彰者名簿

受彰者の皆様、おめでとうございます。
心からお慶び申し上げます。

令和3年春叙勲

旭日双光章
根本弘三様 (東京都間連副会長)

令和3年秋叙勲

旭日小綬章
河村守康様 (東京都間連会長)

令和3年度納税功労表彰

財務大臣表彰

佐川黎二様 (東京都間連副会長)
大塚繁夫様 (東京都間連副会長)
栗原正雄様 (東京都間連副会長)
六川勝仁様 (神奈川県間連副会長)
梶俊夫様 (神奈川県間連会長)
上原重樹様 (山梨県間連会長)

国税庁長官表彰

黒坂浩様 (東京都間連常任理事)
五十嵐良夫様 (東京都間連副会長)
鈴木美津恵様 (東京都間連常任理事)
渡辺昭夫様 (山梨県間連副会長)

東京国税局長表彰

前田昌彦様 (上野・副会長)
鈴木善彦様 (雪谷・副会長)
小野和真様 (北沢・副会長)
小千脇和久様 (渋谷・会長)
萩原利光様 (板橋・副会長、事務局長)
黒沼成身様 (江戸川北・会長)
田村賢一様 (青梅・会長)
中池山秀昭様 (立川・副会長)
原隆志様 (東村山・会長)
浮谷直之様 (柏・会長)
市川・副会長)

税務署長表彰

高梨園子様 (千葉東)
森山浩一様 (千葉東)
山本幸正様 (千葉南)
柴田哲男様 (千葉西)
宮内秀章様 (銚子)
星野邦之様 (市川)
輪湖信様 (船橋)
佐藤均様 (館山)
金子美代子様 (松戸)
佐藤てる代様 (佐原)

又川海元様 (佐原)
赤松元章様 (茂原)
長谷部純一様 (成田)
齊藤芳明様 (京橋)
宮原博昭様 (麻布)
藤田哲朗様 (麻布)
脇坂元博様 (品川)
飯田貴司様 (小石川)
杉山隆嘉様 (本郷)
平野喜太郎様 (向島)
中西亮様 (江東西)
間部智恵子様 (江東東)
塩田直人様 (大森)
渡邊啓介様 (雪谷)
高橋栄子様 (北沢)
伊東昭次様 (玉川)
増之内敏彦様 (渋谷)
山之内正博様 (豊島)
竹内浩一様 (板橋)
加藤延好様 (練馬東)
上岡延好様 (練馬西)
秋元豊様 (足立)
鈴木総一郎様 (葛飾)
加藤美枝子様 (葛飾)
桐井義則様 (江戸川北)
鳴島幸子様 (江戸川南)
押川知子様 (立川)
小松和浩様 (武蔵野)
横松巨様 (青梅)
千葉義勝様 (武蔵府中)
寺澤利男様 (町田)
高瀬康弘様 (日野)
船寄希道様 (東村山)
枝村和道様 (鶴見)
武田信平様 (横浜南)
齋藤友保夫様 (川崎南)
高橋原上川信進様 (川崎北)
栗原信進様 (川崎北)
村中安引様 (川崎西)
引田水内ひさ子様 (鎌倉)
堀内一瀬様 (藤沢)
子徳義哲一様 (藤沢)
君章明昭様 (小田原)
子徳義哲一様 (小田原)
子徳義哲一様 (相模原)
子徳義哲一様 (大和)
子徳義哲一様 (甲府)
子徳義哲一様 (大月)
子徳義哲一様 (鉾沢)

令和3年度 「税の標語」 優秀作品決まる

「税の標語」の募集は、全間連より1年遅い平成6年から実施していますが、平成15年から一般財団法人大蔵財務協会より後援をいただくとともに、平成30年度からは国税庁からの後援もいただき、昨年9月10日を募集期限として第29回目の募集を行いました。

募集対象は、間税会会員、その家族や知人などのほか、小・中学校及び高等学校を通じてその児童生徒、さらにはインターネットにより、広く一般の方を対象にして募集した結果、新型コロナウイルス感染症の影響もあるなか、前年度(373,115点)より105,091点多い478,206点の応募となりました。

このうち東京局間連管内の方々からの応募点数は、昨年度より56,163点増加し、182,540点と全国応募点数の概ね38%を占めています。

応募作品については、広報委員を中心とした選考委員会における厳正な審査を経て、最優秀作品1点、優秀作品4点、佳作作品10点、合計15点の優秀作品が決まりました。

「税の標語」の表彰式は、「税を考える週間」の行事として昨年11月11日(木)に、東京プリンスホテルにおいて行われ、最優秀作品の宇佐美百々花様(世田谷区立烏山中学校)に、片岡会長から表彰状と記念品が贈られました。

なお、全間連の優秀作品15点の中に、東京局間連関係者の作品が6点入賞しています(全間連の優秀作品は、全間連会報第153号及び全間連のホームページに掲載されています)。



最優秀者 宇佐美百々花様



豊かな環境 豊かな社会 あなたの税が社会を創る

世田谷区立烏山中学校 宇佐美百々花



欠かせない マスク手洗い 消費税

葉山町立南郷中学校 門倉啓太郎

くらしを守る消費税 みんなで学んで しっかり納税

船橋市立行田中学校 清川 桃愛

密避けて おうち時間に e-Tax

開智日本橋学園高等学校 焼山 美羽

納税も リモートOK e-Tax

東京都豊島区 吉岡 敏郎



あなたの納めた税金が 今も誰かを支えてる

千葉県市川市 會見 梨奈

進めよう e-Taxで 確定申告

杉並区立西宮中学校 柏木 成美

感謝して 大事に使おう みんなの税金

町田市立南中学校 加藤 穂華

感染を防いで 便利な e-Tax

文京区立音羽中学校 木島 琴菜

税金を 正しく納め 金メダル 笑顔輝く 明るい未来

横浜市立寺尾中学校 坂本 康一

私の税 今日もどこかで 人助け

旭市立海上中学校 多田 鈴夏

おうち時間 いつでも出来る e-Tax

東村山市立東村山第五中学校 中川 心優

知って 学んで正しく使う 暮らしのための消費税

小平市立小平第五中学校 藤居 璃子

コロナ禍で 感じる税の ありがたさ

聖ドミニコ学園中学校 松本 奈々

社会に役立つ消費税 みんなで知って みんなで貢献

杉並区立中瀬中学校 宮澤 紗希

常任理事会の開催

昨年11月1日(月)東京・日本橋 榎全日警会議室において、東京国税局 船木消費税課長、桑原消費税課長補佐及び大西消費税第2係長のご出席をいただき、常任理事会が開催されました。

常任理事会においては、①昨年9月に書面承認されました全間連通常総会等の報告の中で、新会長に片岡東京局間連会長が就任し、大谷会長は名誉会長に就任されたこと、②本年6月13日(月)に開催予定の東京局間連第49回通常総会及び9月9日(金)に開催予定の全間連第49回通常総会の日程確認、③組織増強月間等における会員増強等への取組みについて、④「世界の消費税」図柄刷込みクリアファイルの活用等について、⑤「税の標語」の応募状況等について報告及び審議され、全て承認されました。



令和3年度

税を考える週間

毎年11月11日から17日までの「税を考える週間」は、税の仕組みや目的などについて考えていただき、国の基本となる税に対する理解を一層深めてもらうとともに、税務行政に対する理解及び納税道義の高揚を図ることを目的として、集中した広報活動を実施する週間です。

間税会におきましても、国民の皆様が税を知り、税について考えていただくためにいろいろな行事を各地で実施しております。昨年は新型コロナウイルス感染症がやや減少したとはいえ、会活動の自粛が求められた中で、創意工夫をして活動した間税会の取組みの一部を掲載しました。

芝間税会

— インボイス制度研修会 —

税を考える週間に先立ち、10月12日に東京都立産業貿易センター浜松町館にて、本年10月より適格請求書発行事業者の登録申請受付が開始された「消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)」についての研修会を講師に芝税務署担当官をお招きし、芝法人会と共催で行いました。

コロナ禍における研修会であり、当初芝法人会会議室にて24名の定員で行う予定でしたが、予想以上の反響があったために、急遽外部の大会議を借り、定員70名満席にて開催しました。今回、改めて本制度が消費税始まって以来の大きな改正であり、事業者の関心の高さを感じました。引き続き幅広く周知をするために関係民間団体と協力して行きたいと思っております。



本郷間税会

— 「税を考える週間」行事報告 —

11月13日(土)午前10時から午後1時まで、湯島天満宮に於いて「税を考える週間」の行事として、税金クイズを行いました。昨年とは違いコロナウイルスが下火になりつつある事もありましたが消毒用アルコールなど用意の上万全対策にて行わせて頂きました。

湯島天満宮では「菊まつり」や「七五三詣」が行われており、境内は多くの参拝者で賑わい、子供からお年寄りまで「税金クイズ」で楽しく税金について学んでもらうことが出来ました。

当日は、横矢本郷税務署長、沼田本郷税務副署長初めとして幹部職員の皆様や本郷間税会の皆様にお手伝いいただき、税金クイズに回答をしていただいた方々にお渡しする粗品を200品と世界の消費税クリアファイルを用意しましたが大盛況で午後12時30分にはすべてなくなり終了となりました。

今回は昨年に比べ「消費税軽減税率制度」に関心が高く、クイズ回答者から多くの質問がありました。

今後も間税会としてさらなる周知活動に力を入れる必要があると感じ

ました。



北沢間税会

— 第18回北沢間税会公開講演会 —

11月16日に東京都世田谷区にある烏山区民会館においてテレビ番組『笑点』でおなじみの落語家林家たい平師匠を講師にお招きし、税を考える週間事業の一つとして公開講演会が執り行われました。前座で師匠の出身地である埼玉県の秩父屋台囃子保存会による太鼓や笛の音色を楽しんだ後、講演が始まりました。税金の話題を所々に混ぜながら、笑点の桂歌丸師匠ら共演仲間との交わり、落語家になった経緯やご両親、大恩人である柳家こさん師匠とのエピソード、震災地宮城県石巻とご縁にまつわるお話、最後には師匠お得意の「花火」まで披露して頂き、笑いあり感動ありのあっという間の一時間でした。



玉川間税会

— 花のプレゼントと税の標語表彰式を実施 —

令和3年11月16日 税を考える週間行事の一環として、玉川間税会では恒例の消費税に関するアンケートの実施と税の標語の表彰式を行いました。

【アンケートの実施と花のプレゼント】

玉川間税会では、毎年「税を考える週間」に、消費税に関する簡単なアンケートをお願いし、そのお礼として花(デンファレ)のプレゼントと納税意識を高める資料の配布を行ってまいりました。本年も東急電鉄にご協力いただき、二子玉川駅改札口コンコースにおいて午後2時より、役員がオレンジのジャンパーに身を包み、声は小さな声掛ですが、元気溢れる勢いで、道行く人々にアンケートをお願いを行いました。

今年も東京国税局消費税課長、船木様を始めとして東京国税局と玉川税務署の幹部の皆様が立ち寄りいただき、玉川間税会の元気いっぱい活動の様子をご覧になっていただきました。

当日は、比較的穏やかな天候にも恵まれ、用意していた250枚のアンケートもあっという間に終わることが出来、今年も無事故で実施することが出来ました。コロナ禍の中、街頭広報を許可していただいた東急電鉄に心より感謝申し上げます。



賑やかにアンケートをお願いしました

【税の標語の表彰式を開催】

アンケートの実施に引き続き、午後4時より玉川税務署において「税の標語の表彰式」を開催しました。今年のお応募数は玉川税務署管内の11の中学校より、855名2,171作品の多数のお応募があり、その中から26作品が優秀賞として表彰の栄に浴されることとなりました。

今年も、受験を控えた生徒さんの新型コロナウイルス感染症の感染予防のため3校7名の生徒さんの代表参加となりましたが、受賞された皆さんは大塚間税会会長、吉田税務署長、諏訪世田谷都税事務所長、世田谷区長よりお祝いと励ましの言葉をいただき、縮小開催ながらも晴れやかな表彰式となりました。ご尽力いただきました先生方、保護者の皆様には心より感謝申し上げます。



受賞者代表の皆さん おめでとうございます
(後列左より、工藤世田谷区長代理・諏訪都税事務所長・花田税務署副署長・大塚会長)

渋谷間税会

— インボイス制度研修会 —

さる、11月16日(火)15時より渋谷商工会館にて(公社)宅建協会渋谷区支部と共催で「インボイス制度研修会」を開催致しました。

当日は、講師として渋谷税務署法人課税第2部門 坂部康大統括官が解説をして下さいました。

41名の参加者からは、インボイス制度という名称は知っているが、理解が足りていなかったと思っていたところ、今日は分かりやすい話でとても良かったとの声が多くあり、好評のもと大成功の研修会となりました。

また、宅建協会からは、再度開催したい旨の申し出があり、感染状況を考慮しながら、年明け開催に向けて準備を進めていきたいと考えています。



練馬東間税会

— 「税の標語」表彰式 満面の笑み —

冬紅葉が鮮やかさを増し、青空広がる絶好の小春日和に、当会が取組んだ「租税教育」にご協力下さった管内中学校の受賞者・校長先生・ご父兄を招待した「税の標語」表彰式が80名に及ぶ参加者のもと、執り行われました。

上部団体入選伝達から始まり、受賞された中学生そして授与者の方々の緊張感の中に凛とした空気が流れ、表彰式は滞りなく終了いたしました。中学生の皆さんが顔を紅潮させ、表彰式に臨まれた後、校長先生やご父兄との記念撮影では、満面の笑みを浮かべていました。募集から選定・表彰式に取り組んできた私共にとっても、やりがいのある大変嬉しいひと時です。

井戸会長の祝辞に「今日の表彰式は、税の標語の意義をしっかり受け止めた皆様が受賞を記念にし、あなたの周囲の方々に、そのお気持ちを伝えて頂きたい、開催させて頂きました。」とあり、目出度く受賞された方々には今日の喜びを今後とも大切にしていきたいと思います。

全間連・局間連・練馬東税務署・練馬区役所・友誼団体の皆様には心からのお力添えを賜り心より御礼申し上げます。

追記 管内公立中学校参加19校・応募作品数5,346作品の結果となりました。



千葉西間税会

— 横断幕でPR —

毎年恒例の当会基幹事業として「税を考える週間」期間中に街頭広報活動とし、JR津田沼駅にて、「世界の消費税」図柄刷込みクリアファイルに、税に関するリーフレット(e-tax等)をフラワーポットに添えて一般市民へ配布をしておりましたが、本年も昨年同様新型コロナウイルス感染防止対策の為、(直接手渡し・配布前の行列等を考慮し)やむなく中止と致しました。

しかし、こちらも毎年の行事と

し、視覚での広報活動【消費税完納推進の街】横断幕を千葉市・八千代市・習志野市の歩道橋3ヵ所11/1～11/30の1ヶ月間掲示し、納税道義の高揚を図りました。



佐原間税会

— 日本の礎を築かれた渋沢栄一のふるさとを巡る —
 豪壮で生活感溢れる生家『中の家』、偉業の数々を、貴重な資料をもとに展示された『渋沢栄一記念館』、大河ドラマ『青天を衝け』で紹介された資料展示のドラマ館など。素晴らしい清々しい天气に恵まれた『渋沢栄一のふるさとめぐり』。そして、渋沢栄一が、晩年好んで食した煮ぼうとう、黙食で料理を頼張る。それでも楽しい、久しぶりの会員交流。一日でも早くコロナ禍から抜けだし経済が安定し笑顔が

戻ることを願うばかりです。



大月間税会

— クリアファイル中学校へ贈呈 —
 「管内中学校への世界の消費税クリアファイル配付事業活動」の実施。
 当該事業は平成29年度から開始しています。
 将来の納税者となる中学生に対する租税教育推進活動の一環として、「世界の消費税クリアファイル」及び関連リーフレットを租税教育の副教材として活用して頂き、中学生に対

する消費税に関する理解と意識啓発活動に取り組んでいます。

管内中学校22校の生徒及び教職員約5,000人に対し、3年周期で各学校に配付しています。

今年度は大月支部、都留支部管内計7校の中学校に1,500冊を配布した。

また、クリアファイルに加え個包装のマスクを1,500枚を併せて配付しました。



東京局間連の主な動き

(3.9.15～4.1.24)

9月15日(水)	局間連会報第74号発行	
10月5日(火)	税制委員会(中止)	事務局
10月6日(水)	広報委員会(中止)	事務局
10月7日(木)	会務運営委員会(中止)	事務局
10月13日(水)	財務委員会(中止)	事務局
10月14日(木)	総務委員会(中止)	事務局
10月18日(月)	「税の標語」最終選考会	事務局
10月22日(金)	企画会議	事務局
11月1日(月)	正副会長・専門委員長、常任理事会	日本橋
11月11日(木)	「税の標語」表彰式	港区
1月15日(土)	局間連会報第75号発行	事務局
1月24日(月)	全管正副会長会議等	港区

国税局幹部との意見交換会の開催

都間連・県間連ごとに、東京国税局課税第二部の幹部と間税会会長等との意見交換会が下記のとおり開催及び中止となりました。

意見交換会のテーマは、①「税の標語」の募集と優秀作品の表彰等について、②「税を考える週間」行事への取組について、③新型コロナウイルス感染症による会活動への影響について、④消費税等の周知・啓発活動について、⑤その他の行事等への取組みについて、に関して活発な意見交換が行われました。

各ブロックごとの意見交換会の開催日

10月11日(月)	千葉県間連
10月(中止)	神奈川県間連
10月(中止)	東京都間連
12月1日(水)	山梨県間連

あけましておめでとうございます

会長 片岡直公
 副会長 片岡直公
 副会長 片岡直公
 副会長 片岡直公
 副会長 片岡直公
 副会長 片岡直公
 副会長 片岡直公

会長 梶林俊夫
 副会長 梶林俊夫
 副会長 梶林俊夫
 副会長 梶林俊夫
 副会長 梶林俊夫
 副会長 梶林俊夫
 副会長 梶林俊夫

常務理事 佐川黎二
 常務理事 藤崎幸雄
 常務理事 小泉克郎
 常務理事 関根金一郎
 常務理事 内山弘通
 常務理事 渡辺昭夫
 常務理事 小能大介

以上の役員の方々（敬称略）に、本号発刊のご協賛をいただきました。